

実 施 計 画
(令和4年度～令和8年度)

令和4年(2022年)1月

宝 塚 市

I 実施計画の策定にあたって

1 実施計画の位置付け

(1) 総合計画との関係

令和3年度から第6次宝塚市総合計画がスタートしています。総合計画は、総合的かつ計画的なまちづくりを推進するための計画であり、市民と行政によるまちづくりの方向性を示すものです。また、「基本構想」と「基本計画」・「地域ごとのまちづくり計画」で構成されます。

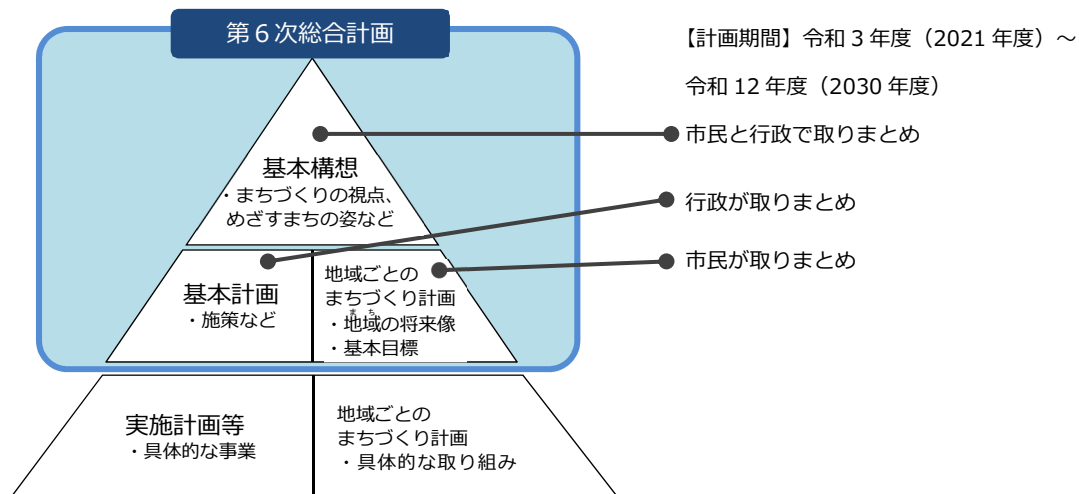
実施計画は、基本計画を推進するための計画であり、同計画に基づく具体的な事業を定めるものです。

(2) 期間

総合計画の期間は、令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）までの10年間です。

実施計画については、社会経済情勢の変化に柔軟に対応するため、計画期間を5年間とし、毎年ローリング方式により見直し、機動的に運用します。

【イメージ図】



(3) 施策体系

第6次宝塚市総合計画では、6つのめざすまちの姿と31の施策分野を定めており、この施策体系に沿って、実施計画を策定しています。

施策分野の体系

【6つのめざすまちの姿】

1	共に創り、未来につなぐまち ～都市経営～
2	住み続けたい、 安全・快適な暮らしがあるまち ～安全・都市基盤～
3	福祉が充実し、 安心して暮らせるまち ～健康・福祉～
4	子どもの生きる力が育つまち ～子ども・教育～
5	豊かで美しい環境を育むまち ～環境～
6	宝塚らしい“にぎわい”と 文化芸術があふれる、 創造性豊かなまち ～観光・産業・文化～

【31の施策分野】

[1]市民自治・協働
[2]人権・男女共同参画
[3]開かれた市政
[4]情報化
[5]行財政経営
[1]危機管理・防災・消防
[2]防犯・交通安全
[3]消費生活
[4]土地利用
[5]住宅・住環境
[6]道路・交通
[7]河川・水辺空間
[8]上下水道
[1]健康・医療
[2]地域福祉
[3]高齢者福祉
[4]障害者福祉
[5]社会保障
[1]児童福祉・青少年育成
[2]学校教育
[3]社会教育
[1]都市景観
[2]緑化・公園
[3]環境保全
[4]循環型社会
[5]都市美化・環境衛生
[1]観光
[2]商工業
[3]農業
[4]雇用・労働環境
[5]文化・国際交流

(4) 選択と集中による施策・事業展開

第6次宝塚市総合計画では、特に重点的・分野横断的に取り組む5つの重点方針を定めており、本方針等も踏まえ、実施計画事業を決定しています。これにより、選択と集中による施策・事業展開を図っていきます。

重点方針

重点方針〔1〕 市民の力が発揮されるまちづくり

重点方針〔2〕 時代にふさわしい行財政経営

重点方針〔3〕
心がつながり、健康
と安心を実感できる
まちづくり

重点方針〔4〕
子どもがいきいきと
育ち、子育て世代に
選ばれるまちづくり

重点方針〔5〕
活力あふれる、創造
性豊かなまちづくり

2 実施計画（令和4年度～令和8年度）について

(1) 対象事業

以下の項目のいずれかに該当する事業のうち主なものを実施計画と位置付けしています。

- ① 総合計画「重点方針」や総合戦略の具体的施策に基づく新規、拡充事業
- ② 国の制度改正等に伴う新規、拡充事業（市の裁量の余地がなく、実施が義務付けられているもの）
- ③ ①、②以外の新規、拡充事業
- ④ 既に実施計画で採択されている事業

(2) 事業費の表示

本計画書に掲げた各事業について、令和4年度は事業費総額及びそのうちの一般財源額を計上していますが、令和5年度以降については、現段階では事業費を計上せずに事業期間のみを表示

しています。

II 実施計画事業費の状況

令和4年度における実施計画事業費の状況は、下表のとおりです。

(単位：千円)

		合計
事業数		152
事業費計		10,034,234
財源 内訳	国庫支出金	969,394
	県支出金	125,206
	地方債	6,296,425
	受益者負担金	19,261
	その他	878,555
	一般財源	1,745,393
債務負担行為		74,751,321

※ 上記「その他」欄金額は、子ども未来基金（1億395万9千円）、ふるさとまちづくり基金（2,510万円）、障碍福祉基金（6,573万5千円）、再生可能エネルギー基金（830万円）、森林環境譲与税基金（866万8千円）、公共施設等整備保全基金（201万2千円）を含みます。

III 実施計画に係る各事業

実施計画に係る各事業は、第6次宝塚市総合計画に掲げる6つのめざすまちの姿の31の施策分野ごとに整理し、次ページ以降に記載しています。

なお、令和4年度の事業費に債務負担行為の額は含んでいません。

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

<1 共に創り、未来につなぐまち～都市経営～>

(1 市民自治・協働)

(2 人権・男女共同参画)

男女共同参画施策推進事業	新規	5,297	1,325	SNS等による情報発信や相談事業の実施等、支援策の更なる周知、女性を取り巻く課題に対する総合的な支援を図る。							
	計	5,297	1,325								

(3 開かれた市政)

(4 情報化)

びったりサービス申請管理システムの導入事業	新規	29,539	15,512	国民の利便性向上に資する手続きについて、マイナポータルからのマイナンバーカードを用いたオンライン手続きを可能にする。							
自治体情報システムの標準化	新規	0	0	令和7年度末までにガバメントクラウド上での自治体システムの標準化を目指す。							名称採択
軽自動車税関係手続の電子化	新規	4,642	4,642	eLTAXを通じた軽自動車税(種別割)の電子納税の導入と納付確認の電子化への切替対応を行う。							
電子納税の対象税目拡大対応事業	新規	25,499	25,499	個人市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税(種別割)、国民健康保険税のQRコード搭載、電子納税の対応を進める。							
市民税課賦課事業(特別徴収税額通知の電子化推進事業)	新規	0	0	特別徴収税額通知を、当該特別徴収義務者に電子的に送付する必要があり、対応したシステム改修を行う。							名称採択
地方税共同機構事業(地方税共同機構への負担金)	新規	8,188	8,188	地方税共同機構が管理するeLTAX等の運営経費を加入自治体の人口及び税収額等に応じた按分率で負担する。							
戸籍・住民基本台帳管理事業(戸籍システム副本全件送信及び符号取得)	新規	2,750	1,826	戸籍システムの機能追加等の関連作業及び当該機能追加に必要なネットワークの設定変更を行う。							
戸籍・住民基本台帳管理事業(戸籍事務連携サーバ対応戸籍システム改修業務)	新規	5,984	0	令和3年度に法務省に設置される戸籍連携サーバと連携するため、戸籍システムの新たな連携ソフトウェアの追加及び現状のシステム改修を行う。							
出張申請サポート事業	継続	164,885	0	マイナンバーカードの取得率向上を図るため、休日も申請可能な出張所を開設する。							
後期高齢者医療保険料コンビニ収納等事業	新規	6,279	0	後期高齢者医療保険料について、利便性向上と収納チャネルの維持拡大のため、コンビニ収納及びキャッシュレス決済を導入する。							債務負担行為

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

*点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

介護保険料コンビニ収納等事業	新規	20,478	0	介護保険料について、利便性向上と収納チャネルの維持拡大のため、コンビニ収納及びキャッシュレス決済を導入する。						債務負担行為
介護保険システム再構築事業	新規	21,986	21,986	令和5年9月から利用する介護保険システムを再構築し、業務の見直しを図るとともに、作業の効率化及びセキュリティの向上を図る。						債務負担行為
	計	290,230	77,653							

(5 行財政経営)

公共施設(建物施設)長寿 命化計画策定	新規	18,200	18,200	公共施設等総合管理計画に基づく長寿命化計画について、策定済の市営住宅、学校施設を除くその他の施設についても同様に計画策定を行う。						債務負担行為
サービスデザイン思考 研修事業	新規	4,417	4,417	従来の発想や行動にとらわれず、ユーザー(市民、職員など関係者)視点で思考する「サービスデザイン思考」の育成を目的に研修を実施する。						
行財政経営推進事業 (データ活用推進事業)	新規	22,440	22,440	デジタル・データ基盤を担う人材を育成するとともに、データの収集、蓄積、分析、可視化等の機能を持つ基盤を構築し、客観的な根拠に基づく政策立案などに必要なデジタル・データ基盤の整備を進める。						
行財政経営推進事業 (業務プロセス変革事業)	拡充	26,353	26,353	市民や職員といった人を中心としたサービスを創出する思考を基に業務プロセスを変革し、職員は人ならではの仕事へシフトすることで、働きがいの実感や組織風土を変革し、職員の満足度と市民の満足度を最大化する。						債務負担行為
預貯金等の照会システム 利用契約	新規	2,221	2,221	預貯金調査依頼を行い、回答内容を滞納整理システム内に自動的に格納することで、調査業務時間を大幅に圧縮し、滞納処分等業務の迅速化を図る。						
財産管理事業 (G階健康福祉部執務室の 改修)	新規	2,706	706	新庁舎への移設に伴うG階フロアの改修のため設計委託及び改修を行う。						
財産管理事業 (市庁舎案内板等工事費)	新規	8,634	2,234	新庁舎の建設に伴い、階数表示方法の見直しを含め、現庁舎の来庁者向け庁舎案内サインを強化する。						
研修事業 (民間企業へ職員の研修 派遣)	新規	2,887	2,887	民間企業の意思決定の速さやリスクマネジメントを実際の業務を通じて習得し、職員の資質向上及び習得した知識・経験を組織にフィードバックすることを目的に、民間企業へ職員を1年間派遣する。						
弁護士職員任用事業	新規	6,000	6,000	弁護士を職員として任用し、専門的法的見地から契約書、条例などの審査及び各課業務における法的助言を行う。						
経営変革に向けた外部人 材活用	新規	13,091	13,091	専門的知識や経験等を有する外部人材を登用することで、行財政経営方針に掲げる市に経営基盤を強化し、経営を変革する。						
公益施設管理運営事業	新規	19,448	19,448	公益施設の活性化をはかるため、市民が利用しやすい魅力ある施設を目指す。令和4年度はシネ・ピア設置のデジタル映写機のリース期間終了に伴い機器を購入する。						
	計	126,397	117,997							

<2 住み続けたい、安全・快適な暮らしがあるまち～安全・都市基盤～>

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	新規 拡充 継続	事業の内容		事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
		R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

*点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

(1 危機管理・防災・消防)

消防車両整備事業	継続	92,694	6,528	老朽化した救急自動車、消防ポンプ自動車及び指揮車を更新整備する。							ふるさとまちづくり基金
災害対策事業(防災井戸設置事業)	継続	4,055	55	小学校(指定避難所)に防災井戸を設置し、断水時のトイレ用水等に活用する。							
非常備消防事業	継続	15,236	15,236	消防団員の処遇を改善し、安定した消防団運営と北部地域における消防体制の維持を図る。							
消防指令業務共同運用事業	継続	228	123	高機能消防指令システムの適正な維持管理に係る保守業務委託を行う。							債務負担行為
雨量計管理事業	新規	3,370	3,370	市内13箇所ある市設置雨量計のうち、12箇所の修繕(雨量計撤去、設置等)を行う。	→						
計		115,583	25,312								

(2 防犯・交通安全)

街路灯管理事業	継続	47,625	11,925	県が施工する電線共同溝事業において、街路灯の整備を行う。							
計		47,625	11,925								

(3 消費生活)

(4 土地利用)

新庁舎・ひろば整備事業	継続	1,172,537	430,456	NTN(株)宝塚製作所跡地にて、新庁舎・ひろばを整備する。新庁舎の建設工事を実施し、令和4年度内に竣工予定。R4年度の新庁舎の竣工、R5年度中の全体完成を目指す。	→						債務負担行為
花屋敷グラウンド周辺整備事業	継続	0	0	花屋敷グラウンドと北雲雀さずきの森との一体的な利活用を促進するため、さずきの森側のアクセス道路の整備等を行う。							債務負担行為
北部振興企画事業(北部地域移住・定住促進事業補助金)	継続	1,200	600	地域住民が主体となり、ポータルサイト開設による地域情報の発信や、空き家情報の提供、移住希望者と地域とのマッチングなどを実施する。	→						
計		1,173,737	431,056								

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

(5 住宅・住環境)

住宅耐震化促進事業	拡充	55,487	27,369	宝塚市耐震改修促進計画に基づき、市民の安全を守るため、耐震性の低い民間住宅について、所有者が行う耐震改修工事等に対して補助金を交付する。							
建築確認情報MAPシステム管理事業	拡充	2,138	857	建築関連情報を電子地図に関連付けて、迅速かつ的確に情報提供を行い、事務の効率化を図る。							債務負担行為
空家等対策事業	拡充	4,799	1,802	良好な住環境を維持するため、管理不全の空家を増やさないための取組を行う。							債務負担行為
市営住宅管理事業 (鳥島住宅浴室改修工事)	継続	7,219	19	入居者の高齢化が進む中、浴室の出入口の段差および浴槽の高さに課題があるため、改修を実施する。							
	計	69,643	30,047								

(6 道路・交通)

都市計画道路競馬場高丸線整備事業	継続	280,500	33,550	阪急今津線で分断された鹿塩・仁川地区を結ぶため当該路線を整備する。							債務負担行為
一般市道新設改良事業	継続	39,200	4,000	一般市道の拡幅、改良等の事業を行う。							
都市計画道路荒地西山線整備事業	継続	525,000	39,400	都市計画道路荒地西山線(小林工区)を整備する。							債務負担行為
県施行都市計画道路等整備負担金事業	継続	173,250	19,750	県が施行する街路事業(都市計画道路尼崎宝塚線及び中筋伊丹線)の整備に要した費用の一定割合を市が負担する。							
道路バリアフリー化整備事業	継続	30,000	1,550	既設歩道の拡幅、段差解消、路面の改善、その他移動の円滑化のために必要な道路構造の改良を行う。							
生活道路整備事業	継続	52,906	48,906	生活道路整備条例に基づき、開発構想時に道路後退が生じた箇所において、後退部分等の用地買収を行い拡幅整備を行う。							
道路維持事業(自転車ネットワーク整備事業)	継続	28,350	1,550	宝塚市自転車ネットワーク計画で選定した路線のうち優先整備路線の整備を進める。							
通学路安全対策整備事業	継続	11,000	600	宝塚市通学路道路交通安全プログラムに基づき通学路の安全対策を進め、交通事故や道路交通環境の改善を図る。							
一般市道新設改良事業 (北部整備課)	継続	59,400	6,000	北部地域の一般市道の拡幅改良整備を行う。							
道路整備計画策定事業	継続	5,100	5,100	道路整備にかかる基礎調査、設計検討、計画策定を行う。							
県施行都市計画道路中筋伊丹線関連市道整備事業	継続	4,900	4,900	都市計画道路中筋伊丹線(県道)の整備に合わせ、関連市道を整備する。							

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	新規 拡充 継続	事業の内容		事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)	
		R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)		
北部地域内バス路線補助事業	継続	30,000	30,000	北部地域内の路線バス事業に対し補助金を交付することで、事業を維持し市民の生活に必要な移動手段を確保する。							
山手地域内バス路線補助事業	継続	33,200	33,200	地域内の路線バス事業に対し補助金を交付することで、事業を維持し市民の生活に必要な移動手段を確保する。							
道路維持事業(宝塚大橋オブジェ台座設置工事)	新規	4,800	1,200	阪急宝塚駅前の整備に際し撤去したオブジェ「明日へのコンセプト」について、宝塚大橋にオブジェ台座とモニュメントを設置する。	→						
計		1,277,606	229,706								

*点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

(7 河川・水辺空間)

農業用施設改修事業	継続	9,000	800	老朽化した水路、ため池等の農業用施設を地元要望に基づき整備改修する。また、ため池の定期点検を行う。							
荒神川・都市基盤河川改修事業	継続	24,373	24,373	鶴の荘・向月町地域の浸水被害を軽減するため、荒神川の河川改修を早期に完成する。	→						
普通河川治水事業 (河川台帳作成業務委託)	新規	2,300	2,300	財産管理や市民の安全を確保するため、河川情報を台帳により整理することで、計画的な改築など適正な普通河川の維持管理につなげる。							
計		35,673	27,473								

(8 上下水道)

新庁舎建設事業	継続	658,989	0	上下水道局庁舎について、市が進める新庁舎・ひろば整備事業において合築で建設する。	→						
上下水道局庁舎オフィス環境整備事業(水道)	新規	88,519	0	新庁舎への移転に向けて、職員の健康増進及びペーパーレス化といったデジタル化に対応した新しい働き方・業務の効率化を図ったオフィス環境を整える。	→						
上下水道局庁舎オフィス環境整備事業(下水道)	新規	22,385	0	新庁舎への移転に向けて、職員の健康増進及びペーパーレス化といったデジタル化に対応した新しい働き方・業務の効率化を図ったオフィス環境を整える。	→						
浄水場運転管理業務委託事業	継続	27,192	0	小浜浄水場の夜間・休日・年末年始の運転管理業務を民間に委託する。							
管路耐震化(更新)事業	継続	920,000	0	管路更新計画に基づき、老朽化した基幹管路の更新と耐震化を実施する。							
基幹施設耐震化(更新)事業	継続	438,400	0	基幹的水道施設である配水池・加圧所の耐震化(更新)を実施する。							
送配水施設機械設備等更新事業	継続	420,000	0	予防保全を基本として、市内30箇所の加圧所等に設置しているポンプ設備・電気設備・計装設備・通信設備の更新を計画的に行う。							
配水池統廃合事業	継続	223,500	0	武庫川右岸地区にある逆瀬下配水池及び加圧所、小林配水池を統合更新し、既存施設を廃止する。							
水洗化促進事業	継続	1,889	0	未水洗化世帯への個別PR、排水設備工事申請の受付・完了検査、水洗便所改造資金の助成等を実施する。							

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

公共下水道事業(SM計画マンホールポンプ修繕)	新規	89,600	0	ストックマネジメント計画に基づき、設備の劣化に起因する事故・故障を対象としたリスク評価による優先順位の高いマンホールポンプ設備から順次修繕を行う。						
公共下水道事業(SM計画管渠修繕)	新規	31,705	0	ストックマネジメント計画に基づき、リスク評価による優先順位の高い下水道污水管渠施設から順次修繕を行う。						
公共下水道維持管理事業(水路改修)	新規	23,779	0	県が実施する土砂災害特別区域を含む急傾斜地法面工事に合わせ、レッド区域に指定された区域の水路改修を行う。	→					
公共下水道事業(雨水事業)	継続	107,000	0	浸水対策が必要な地域の被害軽減に向け、排水能力を向上させる対策工事を行う。				→		
公共下水道事業(汚水事業)	継続	93,000	0	都市計画道路整備等の事業に合わせて污水管路の整備を進める。						→
公共下水道事業(改築事業・耐震化)	継続	501,500	0	老朽化が進んでいる污水管について下水道ストックマネジメント支援制度を活用し、耐震化を実施する。						→
公共下水道事業(武庫川ポンプ場)	継続	103,000	0	武庫川左岸地区における低地帯(武庫川町、栄町、宮の町)の浸水被害の軽減を図るため、老朽化した武庫川雨水ポンプ場の改築更新を行う。				→		
公共下水道維持管理事業(雨水浸水対策事業)	継続	30,000	0	雨水台帳のデータベースを構築する。	→		→			
公共下水道維持管理事業(調整池維持管理事業)	継続	10,000	0	市内各所の調整池において、土砂堆積などにより機能が低下した施設の浚渫及び清掃を行う。						→
浄水施設受変電設備強化事業	継続	140,000	0	川面浄水場の2回線受電工事及び惣川浄水場の受変電設備強化設計を実施する。				→		
浄水施設基盤強化事業	継続	19,000	0	ハザードマップなどから、浸水想定水位の調査を行い、浸水対策としてより効果的な対策や高さを設定し、浸水対策工事や仮設材での浸水対策を検討する。			→			
上下水道局仮設庁舎整備事業	継続	77,572	0	上下水道局仮設庁舎を旧一般来庁者用駐車場に建設し、新庁舎の完成まで使用する。	→					
小林系導水施設再利用検討事業	継続	15,000	0	阪神水道受水に伴い停止した小林系導水施設について、資産の有効活用を図るため、他の用途への転用等、計画的に再利用を検討する。			→			
	計	4,042,030	0							

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

<3 福祉が充実し、安心して暮らせるまち～健康・福祉～>

(1 健康・医療)

口腔保健センター管理運営事業	継続	4,467	4,467	口腔保健センターにおける歯科保健相談機能等の機能移転先を確保し、管理運営を行う。							
母子保健相談指導事業(産後ケア事業)	継続	4,032	2,016	出産後の母子に対して助産師等が心身のケアや保健指導を行い、子育ての不安や負担の軽減を図る。通所型と訪問型にて実施する。							
母子保健健康診査事業(妊婦健康診査費助成事業)	拡充	138,936	138,936	安全・安心な分娩のため、健診の確実な受診や、妊婦の経済的負担軽減を目的とした妊婦健康診査費の助成について、助成額を最大10万6千円に拡充する。							
後期高齢者健康ドック助成事業	継続	19,740	6,580	市内在住の兵庫県後期高齢者医療制度の被保険者(75歳以上等)を対象に健康センターで実施する健康ドック受診に係る費用を助成する。							
医療機器(透析機器一式)整備事業	新規	90,000	0	老朽化した透析機器の更新を行う。							
医療機器整備事業	継続	150,000	0	市立病院の高度医療を継続するため、老朽化した医療機器の更新と新たな医療技術に対応する医療機器の導入を行う。							
電子カルテを中心とした医療情報システムの構築	継続	600,000	0	様々な医療情報システムの安定稼働や効率的な運用を行うため、電子カルテ基盤システム等の更新を行う。							
宝塚市立病院大規模改修事業	継続	58,000	0	計画的に施設の保全を行い、建物寿命を見据えた保全(最適化)を図る。							
計		1,065,175	151,999								

(2 地域福祉)

(3 高齢者福祉)

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業に向けた専門職配置と調整業務	新規	498	498	保健事業と介護予防の一体的実施において兵庫県高齢者医療広域連合と事業実施に向けた準備を行う。							
後期高齢者医療に係る一部負担割合の2割負担施行に伴う証送付事業	新規	15,800	0	一定の所得のある後期高齢者の医療機関窓口での負担割合が1割から2割負担となることから、同年度に負担割合を変更した保険証の再交付を行う。							
地域密着型サービス拠点整備事業	継続	19,940	0	高齢者が介護が必要な状態になっても住み慣れた地域での生活を継続できるよう基盤整備を行う。							
宝塚市地域包括ケア推進プラン(高齢者福祉計画・介護保険事業計画)	新規	5,371	5,371	法令に基づき、令和4年度～5年度に第9期、令和7年度～8年度に第10期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定を行う。							債務負担行為
計		41,609	5,869								

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

(4 障害者福祉)

グループホーム開設費補助金 (スプリンクラー設置)	継続	3,000	0	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスにおけるグループホームにおいて、スプリンクラーの設置が義務付けられる場合に、設置費用の一部補助を行う。							障害福祉基金
共同受注窓口事業	継続	4,943	0	福祉事業所が共同で業務を受注するため、地域の社会資源の有効活用と連携を図っていく。							障害福祉基金
地域生活支援事業 (地域生活支援拠点等事業)	継続	8,389	0	地域生活支援拠点等の整備を推進するため、地域の社会資源の有効活用と連携を図っていく。							障害福祉基金
地域生活支援事業 (障害(がい)者相談支援等事業)	継続	88,985	18,417	令和3年度から7か所となった委託相談支援事業所を、7ブロックの区域にそれぞれ配置し、地域活動を含めた障害(がい)者の一般相談体制を構築する。							障害福祉基金
計		105,317	18,417								

(5 社会保障)

一般管理事業(臨時) (市町村事務処理標準システム対応)	新規	51,480	15,180	国保事務の効率化、標準化のみならず、法改正に伴うシステム改修コスト等の抑制にも繋がることから、標準システムへの移行を行う。	→						
一般管理事業(臨時) (子どもの均等割軽減措置に係る国保システム改修)	新規	6,200	0	未就学児の均等割保険税の軽減措置が講じられることとなったため、保険税の賦課計画を行うシステム改修を実施する。	→						
計		57,680	15,180								

<4 子どもの生きる力が育つまち～子ども・教育～>

(1 児童福祉・青少年育成)

子ども家庭総合支援拠点整備事業	継続	57,542	0	様々な困難を抱える子どもや家庭への相談窓口及び切れ目のない支援体制を整備するため、市子ども家庭総合支援拠点の設置等を行う。							子ども未来基金
施設型等給付事業・私立保育所助成金事業	拡充	126,506	0	令和4年度に良元幼稚園跡地に開設予定のさくらんぼ保育園分園にかかる経費について支給する。法定給付の施設型給付費と公立と同等の保育を実施するための助成金を支給する。							子ども未来基金
養育費の確保に係る公正証書等作成促進補助事業	新規	1,421	0	ひとり親の養育費確保を目的として、公正証書作成に係る費用のほか調停調書の作成に当たっての収入印紙及び郵便切手代金及び戸籍謄本の取得費用等について補助する。							子ども未来基金
指定保育所助成金事業	拡充	24,406	0	指定保育所に入所児童の保育経費の一部を助成し、保育所の円滑な運営を図っており、助成基準額を引き上げ、保育所運営の安定を図る。							子ども未来基金

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

*点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

施設型等給付事業(生成幼稚園)	拡充	123,215	38,875	生成幼稚園が令和4年度に旧制度から新制度の幼稚園に移行予定となっており、法定の給付として施設型給付費を支給する。							
	計	333,090	38,875								

(2 学校教育)

中山台地区教育環境適正化事業	継続	11,408	11,408	令和4年4月に開校する中山台小学校の学校運営に当たり必要となる教育、心のケアなどへの人的支援や消耗品購入、新たに設置したプレハブのPTA室の維持管理などを行う。							
長尾台小学校法面整備事業	継続	218,076	76	長尾台小学校敷地内の安全性確保に向けた法面整備を行う。(レッドゾーン対策)							
小中特別支援学校運営事業(体育館バスケットゴール安全点検)	新規	8,000	8,000	市立学校の体育館に設置されているバスケットゴールについて、落下等による重大な事故を未然に防ぐために、定期的な安全点検及び整備を行う。							
小中学校運営事業(学校ICT教育環境整備)	新規	25,000	0	ICT化に向けた環境整備のため、現在未設置の特別支援教室等に大型デジタルテレビの設置を行う。							
特別支援学校運営事業(スクールバス臨時運行委託・車両更新)	新規	7,258	7,258	朝の通学時に1台増便している養護学校のスクールバスについて、来年度も引き続き運行委託を行う。							
スクール・サポート・スタッフ配置事業	新規	24,322	0	授業準備、外部対応、会議準備その他、増加する教員等の業務を支援し、働き方改革に資する。							
給食事業(学校給食費徴収システムの再構築及び更新)	新規	3,025	3,025	学校給食費の収納管理、滞納整理を効率的に実施する必要があることから、令和5年(2023年)4月からの運用開始を想定し、新システムの調達を行う。							債務負担行為
学校給食栄養管理システム機器更新事業	新規	0	0	献立作成・発注清算業務に使用する給食栄養管理システムの更新を行う。							債務負担行為
給食事業(学校給食用調理機器更新)	新規	13,000	8,000	安全・安心な学校給食の安定的な提供のため、老朽化している給食用調理機器の更新を行う。							ふるさとまづくり基金
学校行事振興事業	継続	1,228	614	校外学習で市立文化芸術センターを活用し、当該施設の見学だけでなく、本市の文化芸術について学ぶ。							
特別支援教育推進事業	新規	558	0	児童生徒への安心、安全な医療的ケアの実施に向けて、医療的ケア指導医を委嘱し、学校における支援体制を整える。							
生徒指導支援事業(学校における専門職活用事業)	新規	675	675	専門職の在り方等庁内研究検討会における検討結果を踏まえ、子ども・家庭を中心においたSL、SC、SSWと学校による相談から伴走支援に至る事業を実施する。							
スクールネット活用事業(教育用パソコン等の更新)	新規	58,858	58,858	GIGAスクール構想実現に向けた活用ができる機器の整備を行う。							債務負担行為
スクールネット活用事業(GIGAスクール構想開始に伴う教育ネットワーク環境再構築)	新規	63,117	63,117	現在の校務系をメインにした環境から、インターネットをメインにした環境に変更するとともにクラウドサービスの活用を行う。							債務負担行為
学力向上推進事業(自己表現力向上事業)	新規	2,590	1,295	演劇的ワークショップを実施し、子どもたちのコミュニケーション能力、忍耐力、協調性等能力の向上を図る。							
スクールネット活用事業	継続	267,397	267,397	GIGAスクール構想実現に向けて、運用保守及び著作権利用の保証金の支払い等を実施する。							債務負担行為

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

教育相談事業	継続	18,957	18,957	令和3年度中に改修工事完了予定の新拠点で、令和4年4月から教育支援センター(小学部)を開設する。						
	計	723,469	448,680							

(3 社会教育)

文化財保護事業	継続	2,391	1,206	過去の発掘調査で出土した遺物の再整理及び鑄造体験講座等の普及啓発を行う。						
宝塚自然の家管理運営事業	継続	8,868	200	宝塚自然の家の既存アスレチック遊具の拡充などの整備、社会教育施設として環境学習や学校教育(特別支援教育)の支援を行う。						森林環境譲与税基金
文化財保護事業	新規	8,000	3,403	遺跡地図情報のデジタル化、高司素盞鳴神社本殿・相殿修繕、旧東家住宅の茅葺き屋根南西面の葺き替、登録文化財旧山田家住宅の修繕を行う。						公共施設等整備保全基金
市史編集事業	継続	568	568	郷土資料のデジタルアーカイブ化により、貴重資料の保存及び公開を行うとともに、デジタルアーカイブを利用した講座を開催する。						
スポーツ施設管理運営事業	新規	11,296	5,096	スポーツ施設の管理運営に必要な備品の購入や修繕等を行う。						
	計	31,123	10,473							

<5 豊かで美しい環境を育むまち～環境～>

(1 都市景観)

良好な景観を形成する建築物等保全業務	継続	2,475	2,475	都市景観形成建築物等及び景観重要建造物の所有者の維持・保全にかかる経費の一部を助成し、保存を図ることで、良好な景観を保全し、守る取り組みを強化していく。						
	計	2,475	2,475							

(2 緑化・公園)

公園維持管理事業(急傾斜地崩壊対策事業)	継続	120,300	6,000	土砂災害特別警戒区域のうち土地所有者が市で、家屋や学校等の公共施設への影響が想定される箇所について、所有者責任として対策工事を実施する。						
既設公園整備事業(遊具新設事業)	継続	1,050	350	地域のニーズにあった公園整備の一環として市内既設公園の遊具設置を行う。						
既設公園整備事業(公園リノベーション事業)	継続	2,500	1,000	公園の維持管理を行うアドプト団体を対象として、公園での活動に必要な施設整備や活動補助を行う。						
急傾斜地崩壊対策事業(兵庫県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の受益者負担金)	継続	28,200	800	地方財政法第27条の規定に基づき、県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に要する経費の一部を負担(10%)する。						

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

計	152,050	8,150
---	---------	-------

(3 環境保全)

再生可能エネルギー基金活用事業(ZEH導入支援事業)	継続	4,000	0	ZEHを導入する場合の助成金を交付する。							再生可能エネルギー基金
再生可能エネルギー基金活用事業(公共施設への太陽光発電設備導入調査事業)	新規	14,300	0	環境省が支援する自治体の公共施設への太陽光発電設備導入のための事前調査費用を活用し、導入促進を図る。							再生可能エネルギー基金
省エネルギー促進事業(子どもの地球温暖化対策学習・教育推進事業)	継続	1,100	1,100	エコライフノートを活用した学校での授業等を通じた環境学習・教育の充実を図る。							
計		19,400	1,100								

(4 循環型社会)

新ごみ処理施設整備事業	継続	128,317	54,158	現有地にて新ごみ処理施設の建替整備を行う。							債務負担行為
一般廃棄物収集運搬業務委託事業	新規	0	0	生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るために家庭から排出される一般廃棄物の収集運搬業務を行う。							債務負担行為
塵芥収集事業用業務車両更新	新規	7,852	1,252	一般廃棄物の収集運搬を安定的かつ継続的に遂行するために老朽化した塵芥収集車両の更新を行う。							ふるさとまちづくり基金
塵芥収集事業用業務車両更新(きずな収集)	新規	3,070	70	ごみステーションまでごみを持ち出すことが困難な高齢の人や障がいのある人でひとり暮らしの人を対象に行うきずな収集の車両を購入する。							ふるさとまちづくり基金
計		139,239	55,480								

(5 都市美化・環境衛生)

宝塚すみれ墓苑管理事業	継続	87,650	0	市営霊園の新たな魅力づくりのため、新形態墓所として、市民からの要望が多い樹木葬式墓所の設置を行う。							
計		87,650	0								

<6 宝塚らしい”にぎわい”と文化芸術があふれる、創造性豊かなまち～観光・産業・文化～>

(1 観光)

観光振興・宣伝事業(ウェルネスツーリズム推進業務委託)	継続	3,185	1,593	専門家によるワークショップを開催し、観光ビジネス創出の仕組みづくりに対する意見交換等を実施し、DMCを生み出す環境醸成につなげていく。							
-----------------------------	----	-------	-------	---	--	--	--	--	--	--	--

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	新規 拡充 継続	事業の内容		事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
		R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

観光振興・宣伝事業 (アートによる観光まちづくり事業)	継続	10,000	5,000	市内の多様な観光資源を活用し、中心市街地でのにぎわいを創出するとともに、「アート」をテーマとした文化芸術のまち宝塚の特性を活かした事業を展開する。							
観光施設維持管理事業 (観光ダム)	新規	32,951	51	老朽化した観光ダムの修繕を行う。							ふるさとまちづくり基金
観光振興・宣伝事業 (観光イベント・PR)	新規	9,400	1,400	本市ならではのイベントやプロモーションを実施することで各イベントとの相乗効果による誘客を促進し、観光消費額の増大を図る。							ふるさとまちづくり基金
フラワー都市交流事業	継続	280	280	全国9都市で構成するフラワー都市交流連絡協議会総会を通じて、相互交流を図りながら経済の振興と文化教育の振興を推進し、魅力あるまちづくりをめざす。							
	計	55,816	8,324								

(2 商工業)

新事業創出総合支援事業 (新ビジネスモデル等創出支援補助金)	継続	4,011	2,006	他の事業者への事業効果の波及が期待できる新たなビジネスモデルを立ち上げようとする事業者・団体等を支援することで、本市経済の活性化を図る。							
新事業創出総合支援事業 (デザイン経営実践支援事業委託)	継続	2,011	1,006	市内事業者のデザイン経営の導入やデザイン経営を実践する人材の育成等を支援する。							
商工振興事業(店舗等魅力向上チャレンジ支援補助金)	継続	7,962	7,962	市内に新規出店しようとする事業者に対し、出店に係る経費の一部及び家賃の一部を補助する。							
商工振興事業(店舗等リノベーション補助金)	新規	3,000	1,500	市内の既存店舗等を対象に、魅力ある個店への店舗改装費等に係る工事費等の一部を補助する店舗リノベーション補助金を創設する。							
新事業創出総合支援事業 (起業機運醸成セミナー実施・若手起業家支援補助金)	新規	900	450	若者の起業を促進し魅力ある事業を創出することや、将来の働く選択肢を広げることを目的に、大学内にて学生を対象に起業に向けた機運醸成を図るセミナー等を実施するとともに、若者が起業に向けた相談をした際に係る費用を補助する。							
	計	17,884	12,924								

<6つのめざすまちの姿>

(31の施策分野)

事業名	事業の内容			事業概要	事業実施・終結年度					備考 (財源等)
	新規 拡充 継続	R4年度 総額 (単位:千円)	R4年度 一般財源 (単位:千円)		4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	

・点線の矢印で表示した事業は終結時期が明確でない事業

(3 農業)

ダリアで彩る花のまちづくり事業	継続	1,660	830	切り花を活用したイベント等の開催、担い手育成、新たな加工品開発補助等を行い、市花に選定されたダリアのさらなるPR、普及促進を行う。						
長谷牡丹園管理運営事業	継続	8,609	8,609	長谷牡丹の栽培管理及び施設の管理、事業運営等を行い、地域農業の活性化と農業振興を図る。						
鳥獣対策に係る集落指導・支援業務	継続	1,000	1,000	県の鳥獣対策サポーター派遣事業を活用し、北部地域における鳥獣対策を適切に行うことで、農業被害の減少を図る。						
新規就農者確保事業	継続	655	655	兵庫県の農業大学校等の研修修了者を対象にパイプハウスを2年間無償で貸し付け、近隣の認定農業者が指導することで新規就農の定着を支援する。						
計		11,924	11,094							

(4 雇用・労働環境)

若者就労支援事業	継続	1,432	716	就労や就職活動に不安を持つ若者(概ね15歳から49歳まで)に対して、就労意欲を高め、継続就労が可能となるような就労支援を行う。						
女性のための就労支援事業	新規	3,400	1,700	再就職を希望される女性や、コロナ禍において離職された女性の就職活動が円滑に進むよう支援する。						
計		4,832	2,416							

(5 文化・国際交流)

松江市姉妹都市交流55周年記念事業	新規	1,205	1,205	松江市との姉妹都市提携55周年を迎え、本市で記念式典を実施する。						
文化振興事業(ストリートピアノの設置運営)	継続	475	238	誰もが気軽に音楽に触れ、楽しむことができるストリートピアノを設置し、市民参加型のイベント等を開催することで、人々の交流と音楽によるまちのにぎわいを創出する。						
計		1,680	1,443							

令和4年度実施計画分事業額の合計

総額(千円)	一般財源(千円)
10,034,234	1,745,393